

ELKの山歩き

霧島縦走／開聞岳・宮崎／鹿児島

◎日程◎ 平成20年6月3—6日（火—金）

◎行程◎

3日

22:00・今治発

4日（歩行約2,5時間）

01:15・八幡浜港発

03:40・臼杵港着

10:20・高千穂河原

11:30・御鉢

13:00・高千穂河原

14:30・霧島神宮

15:30・ペンション一泊

5日（歩行約6,5時間）

07:30・ペンション発

08:30・えびの高原登山口

10:00・韓国岳

12:20・獅子戸岳

13:40・新燃岳

14:20・中岳

15:10・高千穂河原

18:30・国民宿舎指宿一泊

6日（歩行約5時間）

07:30・宿舎発

08:20・開聞岳登山口

11:30・開聞岳山頂

13:40・登山口

14:20・温泉

22:00・佐賀関港

23:10・三崎港

02:00・今治着



▲ 独特な山並みを楽しみながら縦走



▲ 密林のような開聞岳への登山道にて

ミヤマキリシマの花に彩られる霧島連山、見ごろの花と山を楽しみに行ってきました。

初日、高千穂河原に到着すると雨！？予報はいい方向なので、ひとまず高千穂峰目指して出発。霧に浮かぶミヤマキリシマを見ながら御鉢へ到着、やはり山の天気なのでしょう。強風、強雨のため山頂へは行かず下山して、霧島神宮へ天気祈願しに行ってきました。

二日目は、霧島だけに？霧のえびの高原から出発。だんだん晴れてくる高原の景色を楽しみながら韓国岳に到着です。一息入れて縦走開始、韓国岳からの下りは、つるつるの泥で苦戦しましたが、何とかお尻を突かず獅子戸岳へ、ここで新燃岳、高千穂峰の絶景を楽しみながら昼食としました。ちょうどミヤマキリシマが見ごろで山の景色に一色添えて綺麗、そんな景色を満喫して高千穂河原へと下りてきました。

三日目は、海に張り出し、天にも突き出すようにそびえる山容の美しい開聞岳へ、南国の緑の深い登山道をぐるっと一回りするように登って山頂へ到着、眼下には指宿の町や海岸線が地図のように見えていました。

今回は見ごろの花と独特な火山を満喫した山歩きでした。



▲ ミヤマキリシマの咲く縦走路

OUTDOOR SHOP ELK

TEL (0898) 23-7001

<http://elk.fc2web.com/>

e-mail outdoor_elk@yahoo.co.jp